



《百万颗の夜景》1958 当館蔵

特集展示

小出
卓二

赤い港の色彩

Koide Takuji

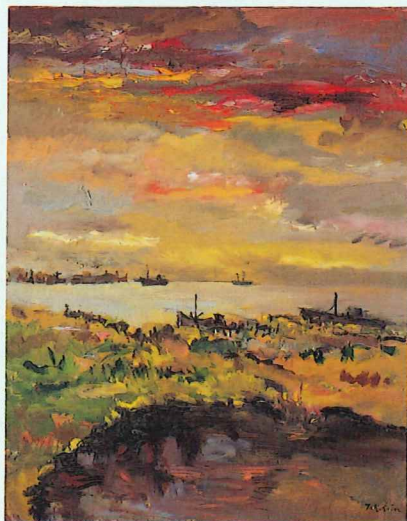
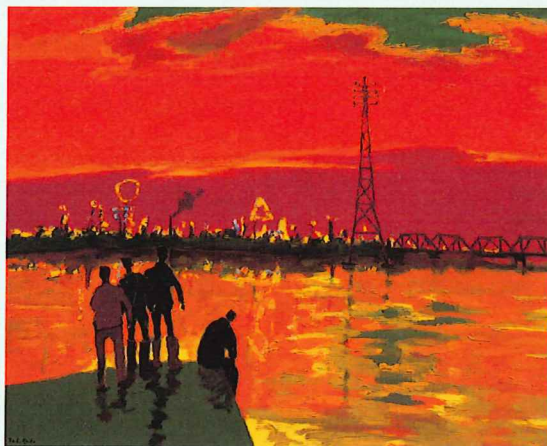
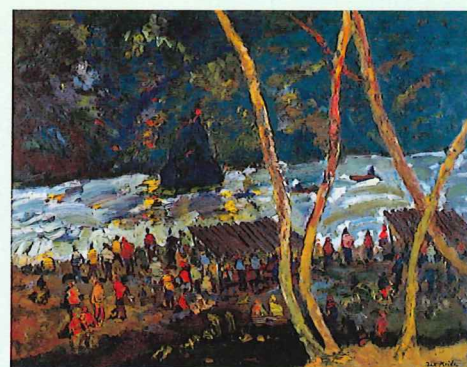
展

▲会期中一部展示替えがあります

2010年10月2日 土 - 2011年1月30日 日

同時開催 神戸ゆかりの芸術家たち
開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
休館日 毎週水曜日(ただし11月3日は開館)、11月4日、年末年始(12月29日～1月3日)
入館料 一般200円(150円)、小中高生100円(50円)、65歳以上100円(50円) ※()内は30名以上の団体割引料金です
※のびのびバスポート持参の方無料 ※10月3日は神戸観光の日、11月20・21日は関西文化の日で入館無料

神戸ゆかりの美術館
KOBE ARTISTS MUSEUM



特集展示

赤い巻の色彩 小出卓二展

展示替えのご案内

前期展示

10月2日- 11月30日

後期展示

12月2日- 1月30日

洋画家 小出卓二(1903-1978)は、印象的な赤い色彩で神戸風景を描いたことで知られます。本展は神戸市所蔵作品を中心に、代表作を含め小出の初期から晩年までの画業を展覧するものです。小出は大阪市天王寺区に生まれました。金沢医科大学付属薬学専門部(現:金沢大学薬学部)を卒業後、信濃橋洋画研究所に入所、小出楢重に師事しました。1945年に向井潤吉、古家新らと共に行動美術協会を結成、1946年の第一回行動美術展から、亡くなる直前の1977年まで同展に発表を続けました。小出は神戸港や大阪港、淀川河口付近など阪神間をはじめ日本各地に取材し、力強い色彩を用いた表現を追求しました。とりわけ赤い色彩を好み、叙情的な夕暮れを思わせる「赤の風景」は小出の代名詞となり、神戸市所蔵作品にもこれらの作品が多数含まれています。油彩画約40点と、下絵やスケッチなどの素描約20点を通して、色彩のダイナミズムを追求し続けた小出卓二の世界をお楽しみ下さい。

関連行事

- 解説会 毎月第2・4日曜11:00~(映像室)
- ▲ 親子ミュージアム3 「小出さんのコンテスケッチ」 10月9日(土)・12月23日(祝) 10:30~12:30 ※要事前申し込み
- ▲ 美術館大作戦4 「風景画を楽しむ散歩」(神戸市立小磯記念美術館との共同企画) 11月3日(祝)、6日(土)9:30~12:30 ※要事前申し込み
※詳細はお問い合わせください

掲載作品

- 上段左より 《にわか雨》1946 神戸薬科大学蔵
《渡船場》1942 芦屋市立美術博物館蔵
《嵐山にて》1956 京都大学蔵(前期のみ)
- 中段左より 《庭の牡丹》1970 個人蔵
《淀川風景》1969 大阪城ホール蔵
《尻無川B》1977 個人蔵

近隣館のご案内(詳しくは各館にお問い合わせください)

神戸ファッション美術館 078-858-0050

開催中: 「市田ひろみコレクション 世界の衣装たち」

会 期: 2010年10月5日(火) まで

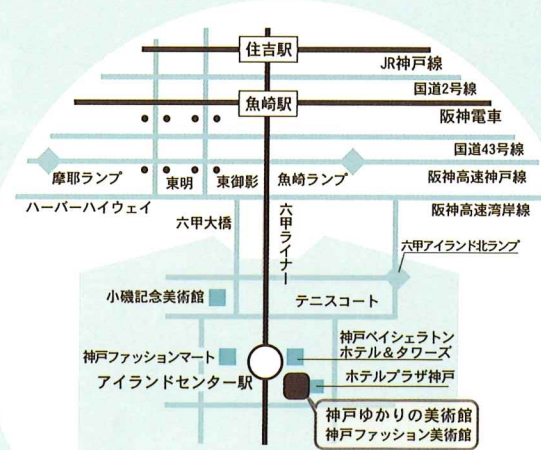
休館日: 毎週水曜日

神戸市立小磯記念美術館 078-857-5880

開催中: 特別展「古家 新とゆかりの画家たち」

会 期: 2010年9月18日~11月23日(祝・火) まで

休館日: 毎週月曜日(ただし9/20、10/11は開館)・9/21・10/12



[神戸・六甲アイランド]

・JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」のりかえ六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ
※お車の方は美術館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場をご利用ください。(60分200円)

神戸ゆかりの美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1 TEL: 078-858-1520 <http://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/>